

町長挨拶

昭和五十二年度も第二、四半期を迎えるとしており厳しい経済環境の中にもかかわらず皆様方の御尽力、御協力によりまして町政も順調に推進されておりますことは、誠に御同慶の至りであります。現在我が国の経済、社会環境は大きく変化し景気は依然として停滞を続けて居ります。

この為國・地方を通じてその財源は、深刻な影響を受けるに至り、地方財政は臨時応急的な対策により危機の回避が図られているのが現状であります。

しかしながら住民生活に直結する地方自治体は、生活環境施設の整備を始め、地域産業の振興、社会保障の充実など住民の福祉の向上と生活の安定のため積極的且長期的展望を持った施策を進めて行かなければなりません。

そこで国に対しても多年にわたり果し得なかつた行政事務の再配分或は地方交付税率の引上げ超過負担の解消等懸案の解決に意欲的に取り組んでゆかなければなりませんが、現在の財源不足の状態が地方だけの問題でなく國の一般会計においても五十一年度で、三兆七千億円の赤字特例公債を発行している事情からして簡単に交付税率

の変更が実現出来るとは考えられませんので、町自体においても発想の転換を図り、創意工夫により立つて財政運営の健全化につとめる所存であります。

具体的には、公私にわたる生活事務の改善合理化と自主財源の確保のためあらゆる努力を続けると共に、行政サービスと受益の関係等の見直しをして、國、県、市町村の行政主体として負うべき責任

と当然負うべき適正な住民負担にまつては十分理解して頂き、自治意識の向上につとめたいと思います。

現在町では生活改善合理化を進める為、推進委員会を結成し全町民よりアンケート調査を実施する等、具体的な作業に入っています。

町としましては、二千五百メートルの滑走路を使用するようになつた場合に影響がありはしないかと考えており、この問題に決してよろしく御指導、御協力をお願い致しまして御挨拶と致します。

等をよく考えて、騒音にひっかけで、少しでも早く校舎を改築するよう努力したいと考えております。

(二) 現在あらためて申し出はしておません。しかし、影響が全くないと云い切れませんので、現在調査検討中ですが、今後関係機関に働きかけをして行きたいと考えております。

公害対策を

空港関係

(問)

成田空港の年内開港に際し、当町の空港騒音公害対策につき、どのような施策があるのか伺いたい

(一) このまま年内開港された場合

当町は航空公害の中に放り出され町の環境は破壊される結果になりはしないかと心配する声がある。

前にも騒音対策について質問したが、そのときには、当町は、騒音地域には入っていないが、将来必要が生じた場合善処するという

ことであった。その後、公団及び政府に対してもどうな対策でいるのか。どのように進展している

(二) 前回答弁申し上げました當時とあまり變つておりません。騒音区域には入っていないということであると思う。

現在は騒音公害があれば

考へるということは、当時と全く同じです。

(二) 滑走路の直線から相当離れておりますので、横芝とは事情が違います。

現在町では生活改善合理化を進めます。

町としましては、二千五百メートルの滑走路を使用するようになつた場合に影響がありはしないか

と考えており、この問題に決して無関心な訳ではありません。影響

等をよく考えて、騒音にひっかけで、少しでも早く校舎を改築するよう努力したいと考えております。

(三) 現在あらためて申し出はしておません。しかし、影響が全くないと云い切れませんので、現在調査検討中ですが、今後関係機関に働きかけをして行きたいと考えております。

騒音対策を

(答)

テスト飛行は、七月中にやる予定だそうですのでそれにより結果が出ると思います。その結果により町としても対策を考えたいと思います。

光町の上港を飛ばさせないといふことは無理かと思います。飛行コースは、いろいろ決つていて進路も

変つてくる訳です。その場合、騒音公害があれば十分な保障をしていただくということです。町としては、空港開港に賛成してお

題になる訳である。A滑走路を発着する飛行機は、横芝上空をコースにすると予測されるが、この飛行コースでは当町の場合八十から七十ホーンの騒音区域に入ると思われる。

飛行コースも公式には発表されていないが、四千メートルのA滑走路を利用する飛行機は、洋上まで直進上昇させること、光町上空を飛ばさせないよう、開港前に政府、公団に對して約束をとりつけているのか。

前にも質問したが、その後空港騒音の調査研究をどのようにして行われた。飛行コースは、横芝上空を飛ばさせないよう、開港前に政府、公団に對して約束をとりつけたこと、光町上空を飛ばさせること、開港前に政府、公団に對して約束をとりつけたことなどが必要だと考へることが必要だと考へる。

当町の将来にとって、空港問題は避けて通れない問題であると思われるので、空港対策特別委員会を設けるよう提案する。

騒音問題等開港以前の問題が山積している。これら住民や関係自治体からの要望に責任ある対策を示すことが出来ない。諸問題の解決策と見通しについて政府・公団・住民自治体との合意が不可決のも